

# 令和3年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」 における野中小学校の結果の分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和3年4月から令和3年7月末までの期間に、5年生を対象として、「実技に関する調査」と「質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、体力等の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科も含め、総合的に子どもの体力向上をめざしています。

## 1 調査の目的（全国体力・運動能力、運動習慣等調査に関する実施要領より抜粋）

- (1) 子供の体力・運動能力等の状況に鑑み、国が全国的な子供の体力・運動能力の状況を把握・分析することにより、子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各国公立学校が全国的な状況との関係において自らの子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子供の体力・運動能力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各国公立学校が各児童生徒の体力・運動能力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

## 2 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第5学年、特別支援学校小学部第5学年の原則として全児童
- ・野中小学校では、5年生 50名

## 3 調査内容

- ・児童に対する調査

ア 実技に関する調査（以下「実技調査」という。測定方法等は新体力テストと同様）  
小学校調査では、以下の種目を実施する。

〔8種目〕 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

イ 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査（以下「児童質問紙調査」という。）を実施する。

# 令和3年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

## 学校の概要

野中	小学校	児童数	50
----	-----	-----	----

### 平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	18.27	20.20	39.23	38.04		9.38	150.48	23.73	
大阪市	16.11	18.48	32.94	37.73	42.24	9.50	147.79	20.23	50.79
全国	16.22	18.90	33.48	40.35	46.83	9.45	151.41	20.58	52.52
女子	17.17	19.38	39.70	37.13		9.62	139.25	13.35	
大阪市	16.00	17.64	37.71	36.25	34.55	9.70	140.60	12.84	52.81
全国	16.09	18.08	37.90	38.72	38.15	9.64	145.18	13.30	54.64

### 結果の概要

#### 【体力・運動能力に関して】

男子は、反復横跳び及び立ち幅跳びが全国より若干低いものの、それ以外はすべて大阪市、全国平均より高い。女子に関しては、反復横跳びが全国より低く、立ち幅跳びは、大阪市及び全国より低いが、それ以外は、すべて大阪市、全国平均より高い。前回の調査と比べると体力・運動能力は向上しているといえる。

#### 【運動習慣等に関して】

質問紙に関しては、女子は、「運動が好き」という項目の肯定的回答が大阪市より高く、全国とほぼ同じ高い数値であるが、男子では、「好き」の割合は、全国より高いものの、「やや好き」を加えた肯定的回答では、大阪市と全国の平均を下回る。「運動やスポーツは大切ですか」「中学校で授業以外でも自主的に運動したい」の肯定的回答も男子では大阪市・全国の平均を下回っている。女子については、全国平均より低いが、大阪市の平均を上回る項目もあった。一週間の総運動時間（体育の授業以外）の平均については、男女とも、平日では60分を下回っているが、土日については、60分を大きく上回り、大阪市及び全国の平均よりも大幅に高い結果であった。

### これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校は、これまで体育科の授業については、学習カードの工夫やICT機器の活用を中心に取り組みを進めてきた。休み時間の内容の充実や、遊具の活用、全校集会の活用の取り組みも同時に進めてきたが、コロナウイルスの流行により、取り組みや内容の変更、中止ををせざるを得ない状況も出てきた。来年度に関してもコロナウイルスの影響が続くことも大いに考えられるため、体育的行事の時期の変更や、計画の見直しをしっかりと行うことが必要である。また、体育科のICT機器の活用等をさらに行い、楽しい体育科授業の充実を目標に、体育の授業の中で体力や運動能力を高める取り組みを進めていきたい。その中で、児童自身が自尊心を高められるよう、できる喜び、認められる喜びを味わわせながら取り組みを進めていく。

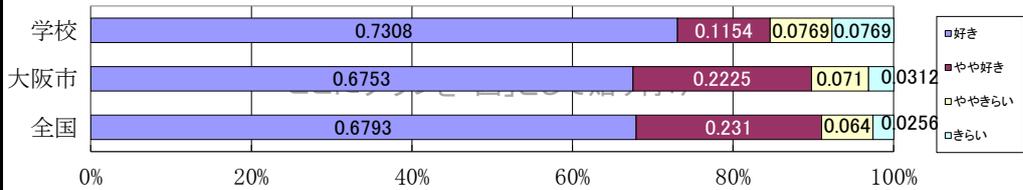
# 運動やスポーツについて（男子）

検証シート：各校で必要に応じて作成してください

## 本校の特徴的な結果

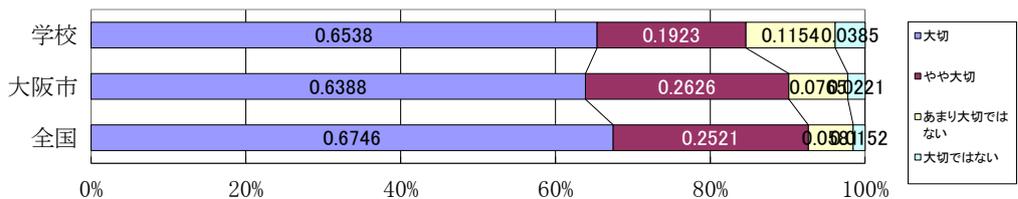
### 検証項目1

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか



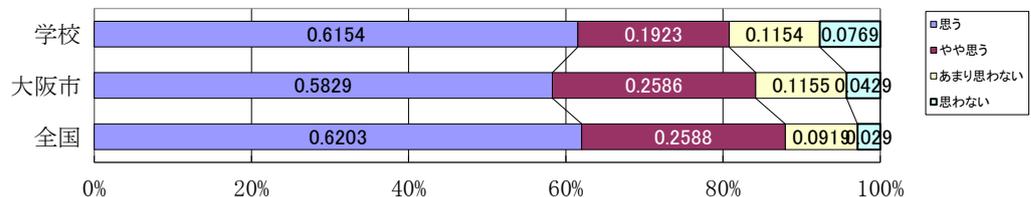
### 検証項目2

あなたにとって運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツは大切ですか



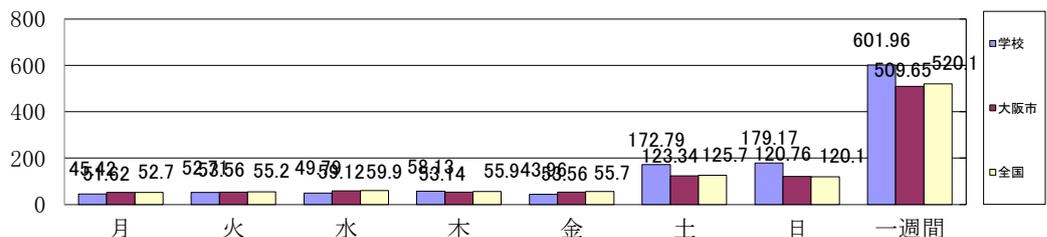
### 検証項目3

中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。



### 検証項目4

ふだんの1週間について聞きます。学校の体育の授業以外で、運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツを、合計で1日おおよそ何分くらいしていますか。



## 成果と課題

「運動やスポーツをすることが好きですか」の質問で「好き」と答える児童は、大阪市、全国の平均よりも多いが、「やや好き」を加えると肯定的回答は、低い結果が出ている。「運動やスポーツは大切ですか」の質問でも、肯定的回答は、少し低い傾向にある。「中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。」の質問でも、肯定的回答をした児童は、若干少ない傾向にある。運動をすることへの意識を変えていくことが課題といえる。

## 今後の取組

児童に運動やスポーツをする楽しさや、良さを理解させるための体育科の授業の工夫を行うとともに、いろいろなスポーツを体験させる機会を設定する。

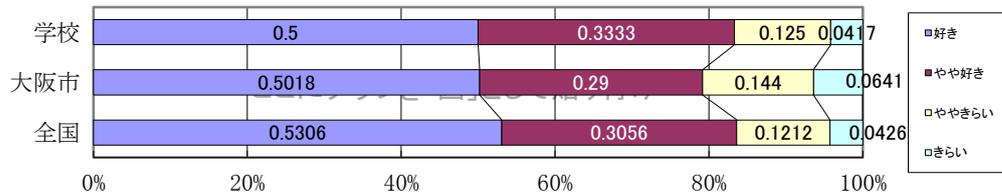
# 運動やスポーツについて（女子）

検証シート: 各校で必要に応じて作成してください

## 本校の特徴的な結果

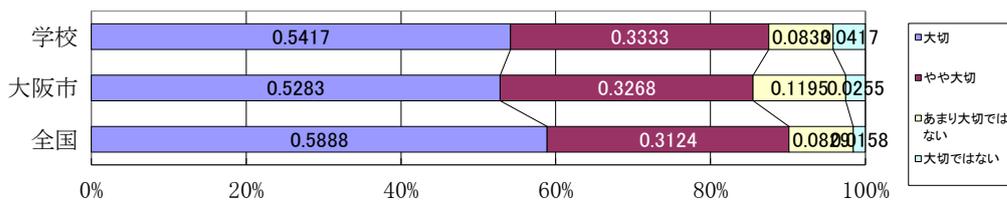
### 検証項目1

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか



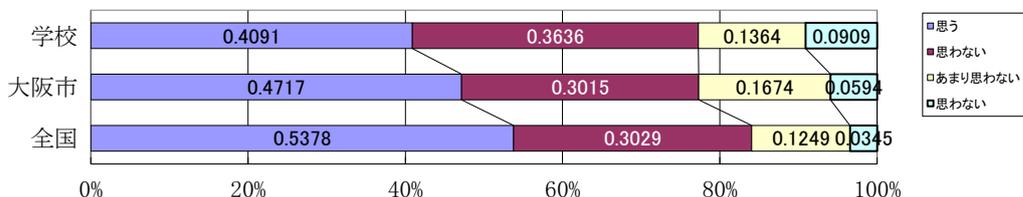
### 検証項目2

あなたにとって運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツは大切ですか



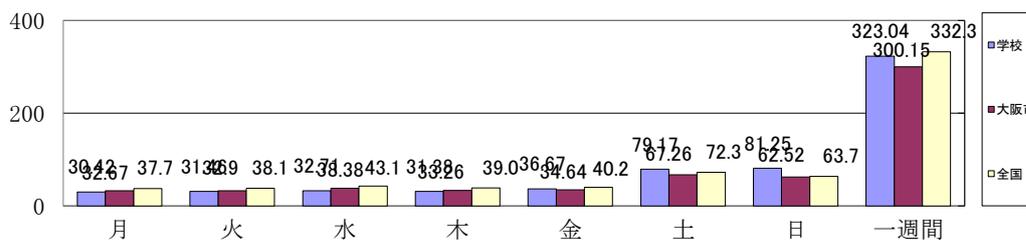
### 検証項目3

中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをする時間をもちたいと思いますか。



### 検証項目4

ふだんの1週間について聞きます。学校の体育の授業以外で、運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツを、合計で1日おおよそ何分くらいしていますか。



## 成果と課題

「運動やスポーツをすることが好きですか」の質問で肯定的回答をした児童は、大阪市の平均より多く、ほぼ全国平均と同じである。「運動やスポーツは大切ですか」の質問の肯定的回答は、大阪市の平均より高く、全国より少し低い傾向にある。「中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間をもちたいと思いますか。」の質問では、肯定的回答をした児童は、全国平均より少なく、大阪市の平均とほぼ同じという結果であった。引き続き、運動に対する意識付けを行う必要がある。

## 今後の取組

運動に対する意識を変えるために、女子に関しても、運動やスポーツをする楽しさや、良さを理解させるための体育科の授業の工夫を行うとともに、いろいろなスポーツを体験させる機会を設定する必要がある。

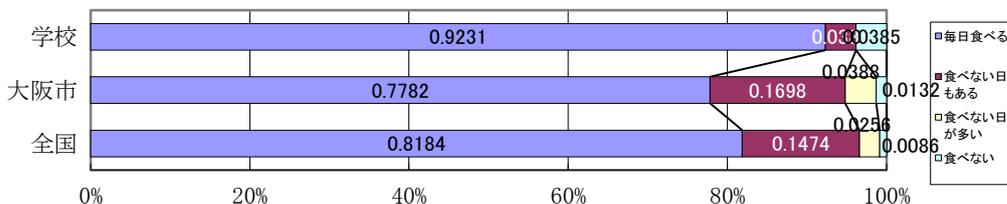
# ふだんの生活について（男子）

検証シート: 各校で必要に応じて作成してください

## 本校の特徴的な結果

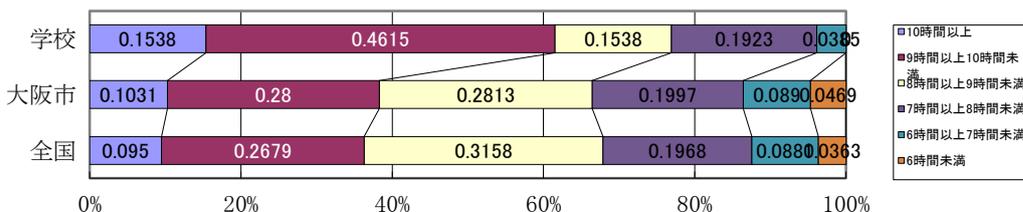
### 検証項目1

朝食は毎日食べますか。  
(学校が休みの日もふくめます)



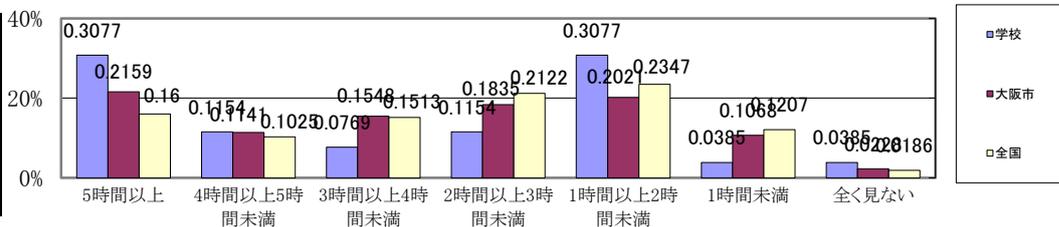
### 検証項目2

毎日どのくらいねていますか。



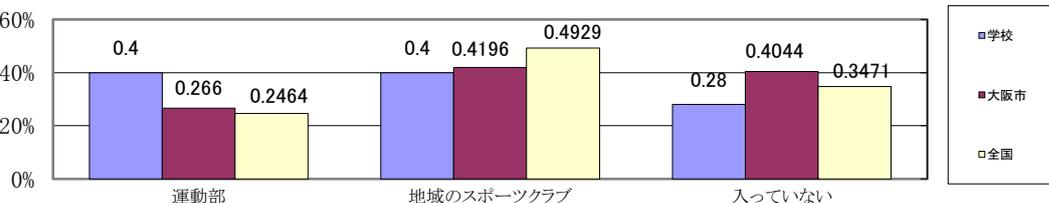
### 検証項目3

平日(月～金曜日)について聞きます。学習以外で、1日にどれくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



### 検証項目4

学校の運動部や学校外のスポーツクラブに入っていますか(スポーツ少年団をふくむ)。



## 成果と課題

朝食を食べる児童の割合は、大阪市や全国平均よりも高い結果が出ている。睡眠についても、9時間以上、睡眠時間をとっている児童の割合が大阪市や全国平均よりも大きく高い結果が出ており、数年続けてきた睡眠の取り組みの成果が出ていると思われる。一方、平日に5時間以上、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ている児童がいることが課題といえる。

## 今後の取組

朝食や、睡眠の大切さについては、継続的に指導を行う。また、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見る時間を減らす、意識付けをする等の取り組みを行う必要がある。

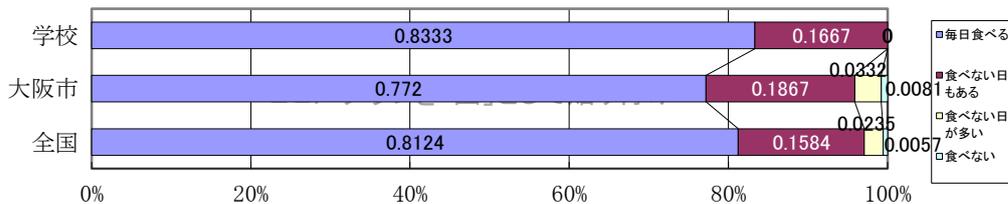
# ふだんの生活について（女子）

検証シート: 各校で必要に応じて作成してください

## 本校の特徴的な結果

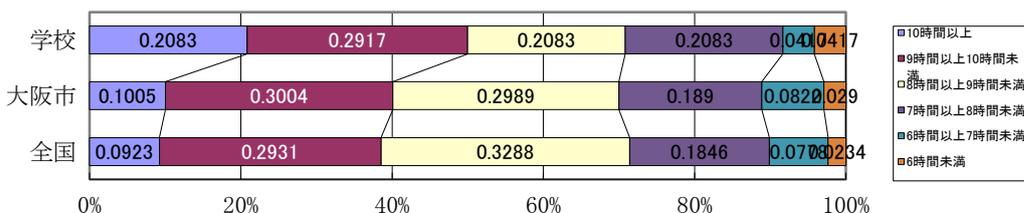
### 検証項目1

朝食は毎日食べますか。  
(学校が休みの日もふくめます)



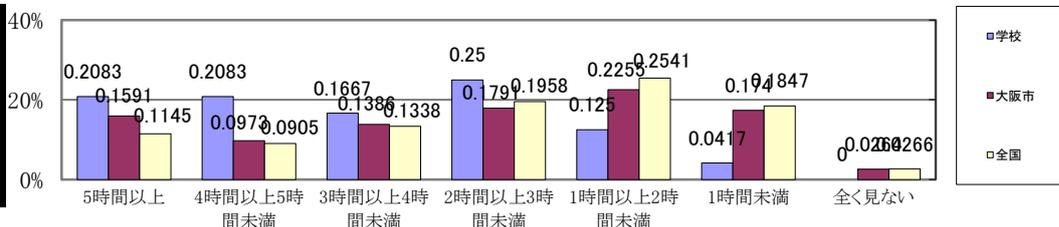
### 検証項目2

毎日どのくらいねていますか。



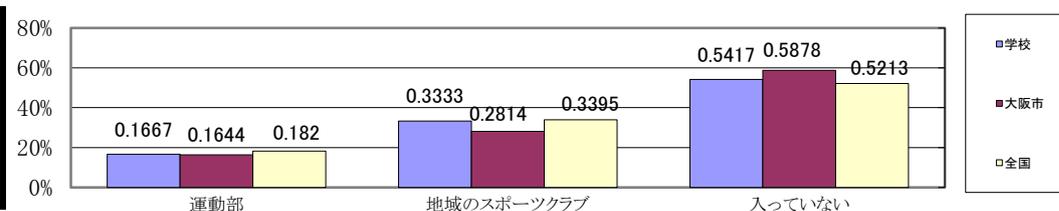
### 検証項目3

平日(月～金曜日)について聞きます。学習以外で、1日にどれくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



### 検証項目4

学校の運動部や学校外のスポーツクラブに入っていますか(スポーツ少年団をふくむ)。



## 成果と課題

朝食を食べる児童の割合は、大阪市や全国平均よりも高い結果が出ている。睡眠についても、9時間以上、睡眠時間をとっている児童の割合が大阪市や全国平均よりも大きく高い結果が出ており、男子と同様に数年続けてきた睡眠の取り組みの成果が出ていると思われる。一方、平日にテレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ている児童の割合が高いことが気になる点である。

## 今後の取組

朝食や、睡眠の大切さについては、良い結果を得られているため、継続的指導する。テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見る時間を減らす、意識付けをする等の取り組みを行う。

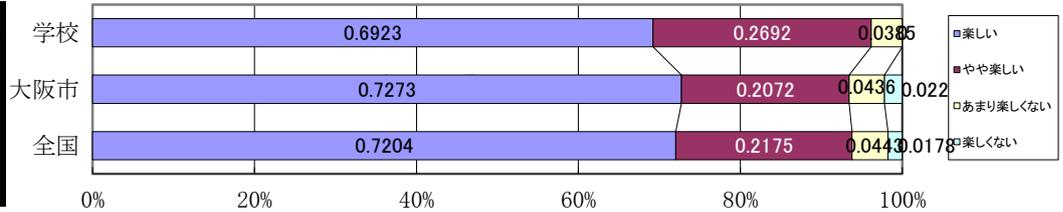
# 体育の授業について（男子）

検証シート: 各校で必要に応じて作成してください

## 本校の特徴的な結果

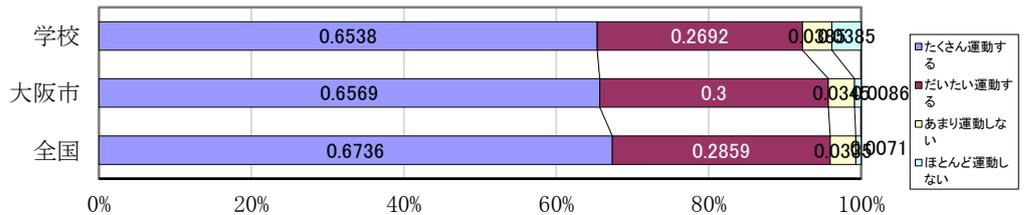
### 検証項目1

体育の授業は楽しいですか。



### 検証項目2

体育の授業では、たくさん動きますか。



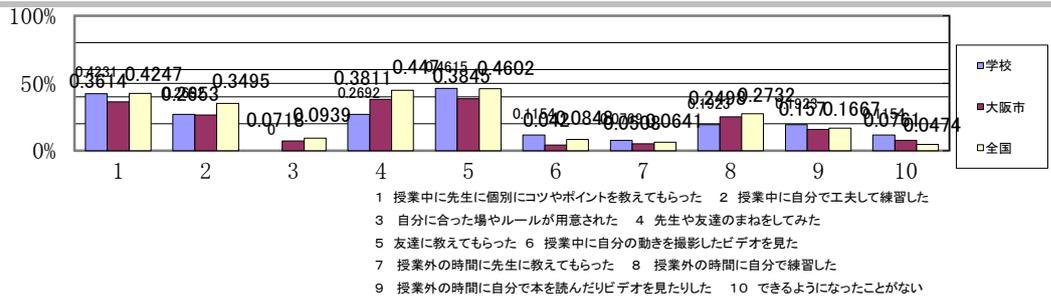
### 検証項目3

体育の授業では、自分の動きの質が向上している(例えば、ボール投げであれば、正しいフォームでボールが投げられるようになった)ことを実感することがありますか。



### 検証項目4

これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由は何のようなものがありましたか。あてはまるものを全て選んでください。



## 成果と課題

体育の授業でたくさん動くかの質問では、肯定的回答が若干平均より低いものの、体育の授業は楽しいかの質問は、90%以上の児童が肯定的回答であり、大阪市や全国の平均よりも高い結果である。体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由については、「1 授業中に先生に個別にコツやポイントを教えてもらった」や「5 友達に教えてもらった」「6 授業中に自分の動きを撮影したビデオを見た」が上回っている。本校の体育の授業の取り組みは、一定の成果を得ていると考えられる。

## 今後の取組

今後も楽しい体育科の授業への取り組みを継続しながら、コロナ禍の中でも、体を十分に動かせる取り組みを工夫していく。また、ICTを活用した取り組みの工夫も行う。

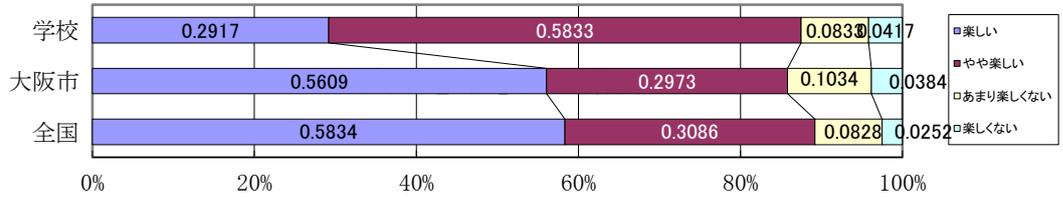
# 体育の授業について（女子）

検証シート: 各校で必要に応じて作成してください

## 本校の特徴的な結果

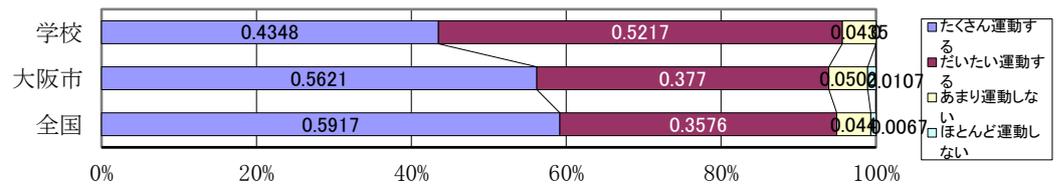
### 検証項目1

体育の授業は楽しいですか。



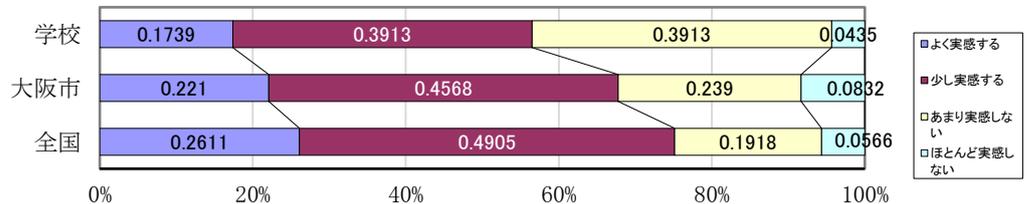
### 検証項目2

体育の授業では、たくさん動きますか。



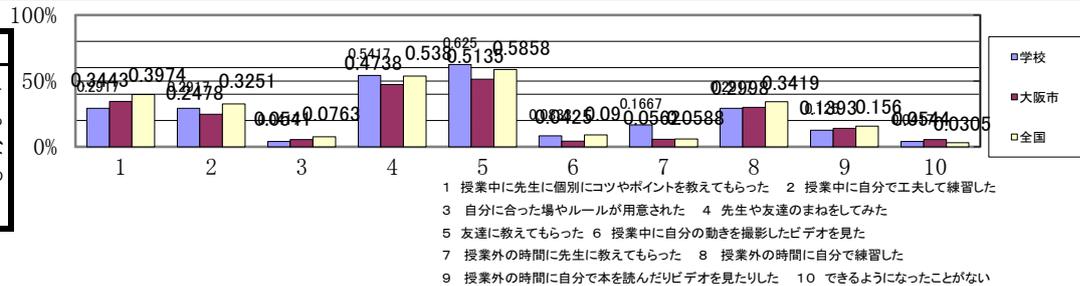
### 検証項目3

体育の授業では、自分の動きの質が向上している(例えば、ボール投げであれば、正しいフォームでボールが投げられるようになった)ことを実感することがありますか。



### 検証項目4

これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか。あてはまるものを全て選んでください。



## 成果と課題

体育の授業は楽しいかの質問では、全国平均より若干低いものの90%近くの児童が肯定的回答を行っている。体育の授業でたくさん動くかの質問では95%以上の児童が肯定的に回答し、大阪市や全国の平均よりも高い結果が得られた。体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由については、「4先生や友達のみねをしてみた」や「5友達に教えてもらった」「6授業中に自分の動きを撮影したビデオを見た」「7授業外の時間に先生に教えてもらった」が上回っている。総合的には、男子と同様に体育の授業の取り組みは、一定の成果を得ていると考えられる。

## 今後の取組

今後も楽しい体育科の授業、そして体育の授業の中で、体を十分に動かせる取り組みを継続していく。また、ICTを活用した取り組みの工夫も行う。

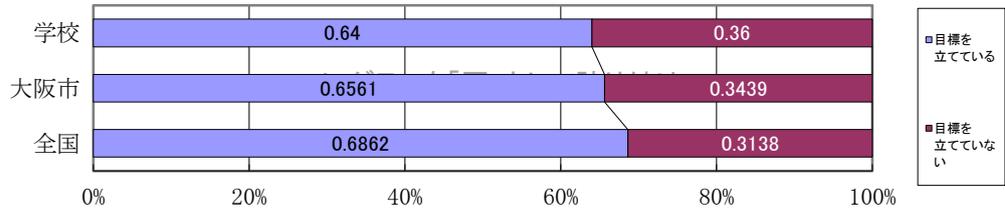
## その他（男子）

検証シート: 各校で必要に応じて作成してください

### 本校の特徴的な結果

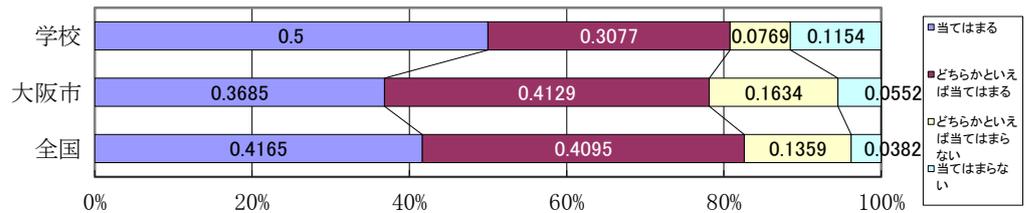
#### 検証項目1

体力テストの結果や体力の向上について、自分なりの目標を立てていますか



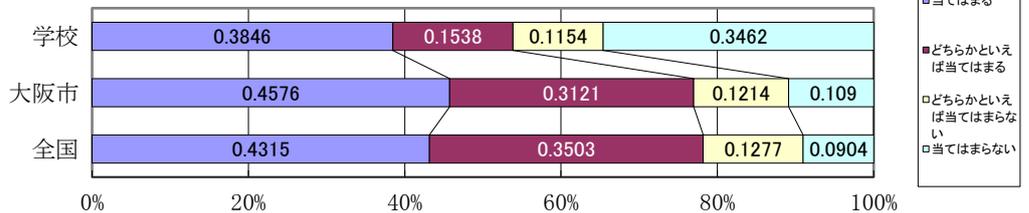
#### 検証項目2

難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している



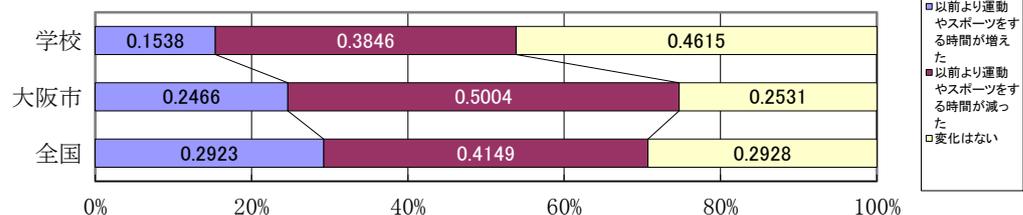
#### 検証項目3

自分には、よいところがあると思う



#### 検証項目4

新型コロナウイルス感染症の影響前(令和2年3月以前)と現在を比較して、あなたの運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツへの取組はどのように変化しましたか



### 成果と課題

コロナ禍であったが、運動やスポーツへの取組については、「変化はない」と答える児童の割合が高かった。「体力テストの結果や体力の向上について自分なりの目標を立ててるか」や「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦しているか」については、大阪や全国の平均とあまり差異はないが、「自分にはよいところがあると思う」については、かなり低い傾向にあり、本校の課題といえる。

### 今後の取組

コロナ禍がしばらく続くと考えられるが、運動する機会を増やす工夫を行う。また、自尊心を高めるような取り組みについては、力を入れて考えていく必要がある。

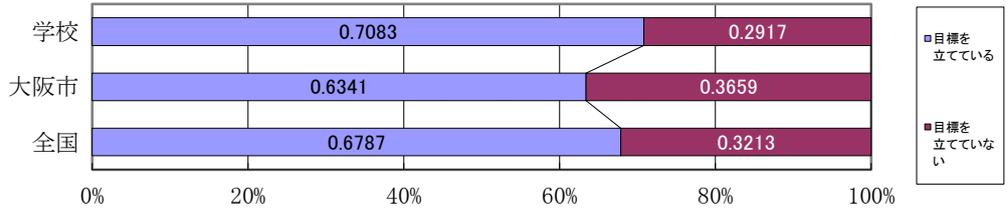
# その他（女子）

検証シート: 各校で必要に応じて作成してください

## 本校の特徴的な結果

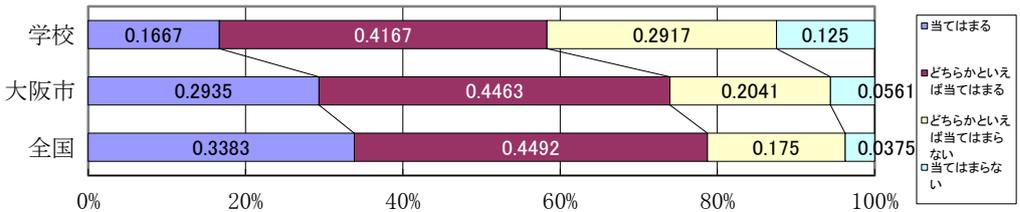
### 検証項目1

体力テストの結果や体力の向上について、自分なりの目標を立てていますか



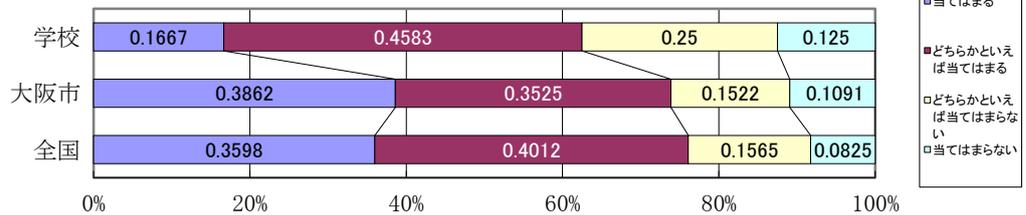
### 検証項目2

難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している



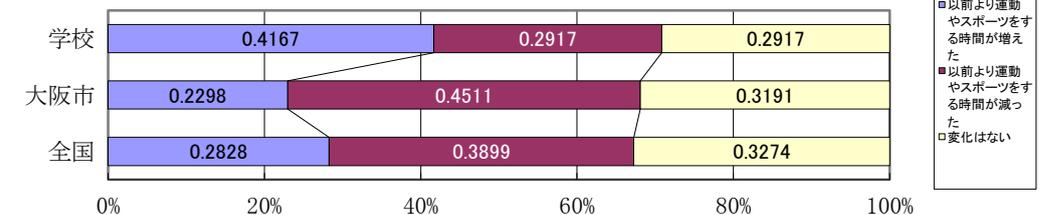
### 検証項目3

自分には、よいところがあると思う



### 検証項目4

新型コロナウイルス感染症の影響前(令和2年3月以前)と現在を比較して、あなたの運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツへの取組はどのように変化しましたか



## 成果と課題

「体力の向上や体力テストの結果について、目標を立てている」の質問に肯定的な回答が多く、新型コロナウイルス感染症の影響前より、現在の方が運動やスポーツに対する意識が高まっている。しかし、「難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している」や「自分には、よいところがあると思う」の質問に対しての肯定的な回答が低い傾向にあり、本校の課題と考える。

## 今後の取組

コロナ禍であっても、可能な範囲で運動する機会を設け、児童の自信につなげられるような取り組みを考えていく必要がある。